掛 時 計
ソーラー電波クロック
取扱説明書

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用くださいますよう、お願い申し上げます。

- ・この取扱説明書の内容は、将来予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- ・この取扱説明書中の図は実際の表示と異なる場合があります。
- ・本製品によって生じた、いかなる支出、損益、その他の損失に対して、弊社は一切の責任を負いません。
- ・この取扱説明書の内容の一部またはすべてを、製造者の許可なく転載・変更・複製することは禁じられています。

付属品　ご使用の前に確認してください。

ご使用の前に確認してください。

- ● チラシ　1枚　　● 保証書　1枚
- ● コイン型リチウム電池（CR2032）1個
- ● 木ねじ 1本（厚い木の壁・木の柱専用）
- ● 石膏ボード用掛け具（掛金具1個、釘5本（うち1本は予備））
- ● 製品のお取扱いに関する重要なお知らせ　1枚

※ 付属の電池は、工場出荷時に内蔵された電池です。お買い上げ後、製品仕様の年数に満たないうちに電池の寿命が切れることがあります。

必ずお守りください。　安全上のご注意

⚠ 危　険　死亡または重傷を負う可能性が高い内容

＜コイン型リチウム電池について＞

(1) 電池は乳幼児の手の届かない所に置いてください。
(2) 誤って電池を飲み込むと、化学やけどや粘膜組織の貫通などを引き起こし、すぐに取り出さないと、最悪の場合は死に至ることがあります。万一飲み込んだとき、または飲み込んだ恐れがあるときは、直ちに医師に相談してください。

⚠ 警　告　死亡または重傷を負う恐れがある内容

＜コイン型リチウム電池について＞

(1) 充電、ショート、変形、分解、加熱、火中に投入などをしないでください。この電池は、リチウム、有機溶媒など可燃性物質を内蔵しており、発火、発熱、破裂の原因となります
(2) 電池を廃棄する場合および保存する場合には、テープなどで絶縁してください。他の金属や電池と混ぜると発火、破裂の原因となります。

＜付属部品（木ねじ、掛け具）について＞

木ねじや掛け具などは、幼児の手が届かないところへ置いてください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。

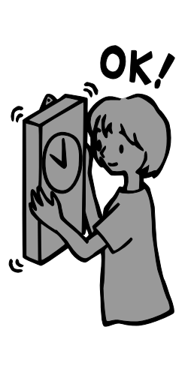
＜梱包用ポリ袋について＞

窒息する恐れがありますので、ポリ袋を絶対にかぶらないでください。

⚠ 注　意　けがをしたり家財に損害を与える恐れがある内容

＜掛け方について＞

本製品は確実に掛けてください。
本製品の落下により、けがをしたり器物を破損する恐れがあります。
掛ける場所、壁の材質・構造をご確認のうえ、本製品の重さに充分耐えられる掛け具を選んでください。ご使用の際は、同梱の『製品のお取扱いに関する重要なお知らせ』も必ずお読みください。記載された場所以外に取り付ける場合は、建築メーカーなどにご相談ください。
※掛け具に本製品を掛けた際、本製品を上下左右、そして手前に軽く動かして、確実に掛かっていることを確認してください。



厚い木の壁・木の柱に掛けるとき	付属の木ねじをご使用ください。
石膏ボードの壁に掛けるとき	付属の掛け具（掛金具、釘）をご使用ください。 付属の木ねじは使用しないでください。
コンクリートなど、上記以外の壁や柱に掛けるとき	付属の木ねじ・掛け具は使用しないでください。 市販の掛け具をご使用ください。 ※ 市販の掛け具によっては、正しい掛け方ができない場合があります。上記の**＜掛け方について＞**をよくお読みのうえ、本製品に適した掛け具をご使用ください。

＜製品の設置場所について＞

落下により、けがをしたり器物を破損する恐れがありますので、振動のある場所や、不安定な場所には本製品を設置しないでください。

＜電池について＞

下記の注意事項を必ず守ってください。電池の使い方を間違えると、液漏れや破裂により、本製品の故障やけがの恐れがあります。

(1) 本製品を使わないときは、電池を取り外してください。電池を入れたままにしておくと、寿命の切れた電池からの液漏れなどにより、本製品や周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。
(2) 電池は必ず ㊀ 側から入れてください。また、㊉㊀ を正しく入れてください。
(3) 付属の電池は充電式ではありません。充電すると液漏れや破裂の恐れがあります。
(4) 電池に直接ハンダ付けしたり、水滴を付けたりしないでください。
(5) 直射日光の当たる場所や、高温・多湿の場所を避けて保管してください。また、使用済みの電池は速やかに処分するか、幼児の手の届かない所に保管してください。
(6) 本製品が動かないなどの場合、電池の端子が汚れていることがあります。そのときは、やわらかい布で乾ぶきしてください。
(7) 付属の電池は、工場出荷時に内蔵された電池です。お買い上げ後、製品仕様の年数に満たないうちに電池寿命が切れることがあります。

＜分解や改造をしない＞

本製品を分解したり、改造したりしないでください。本製品の故障やけがの恐れがあります。

＜製品と電池の廃棄について＞

お住まいの自治体の定める規則に従い、廃棄してください。

必ずお読みになってからご使用ください。

■ 使用上のご注意

- ● 本製品にはマイコンが内蔵されています。静電気などにより誤動作することがありますが、故障ではありません。誤動作した場合は、リセットボタンを押してください。リセットボタンを押した場合は、時刻などがリセットされます。
- ● 本製品は日本標準電波仕様のため、海外では電波修正機能は使用できません。
- ● 電池交換後は、必ずリセットボタンを押してください。
- ● 海外でご使用の場合も日本の電波を受信することがあります。その場合は自動受信を止めて、手動で時刻を合わせてください。

■ 使用場所について

下記のような場所では使用しないでください。本製品や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電池切れを起こすことがあります。
また、本製品は業務用ではありません。

- ● 温度が50℃以上になる所や直射日光の当たる所。
  (例) 屋外、または暖房器具などの熱風や火気に近い所。
- ● 温度が−10℃以下になる所。
  プラスチック製の部品や電池が劣化することがあります。
- ● ちり・ほこりの多い所。
  空気中に舞い上がったごみが歯車や接点に挟まり、時計が止まることがあります。
- ● 大型テレビ・スピーカーのそばや、強い磁気のある所。
  磁力の影響で、進み・遅れが生じたり、時計が止まることがあります。
- ● 浴室など湿気が多い所。また、水がかかる所や加湿器の蒸気が直接当たるような所。
- ● 振動のある所。不安定な所。
- ● 工場、台所など、多くの油を使用する所。
  霧状になった油分が時計の歯車などに付着し、時計が止まることがあります。
- ● ビニール系素材の壁、敷物などの上。
  壁や敷物、および本製品が汚れたり傷むことがあります。
- ● 温度や湿度の変化が激しい所。
  寒い所から暖かい所への移動などにより、結露が生じることがあります。
- ● 木枠の製品の場合は、空気が非常に乾燥した状態や湿気の多い状態が続くと、枠が傷むことがあります。また、40℃以上の高温になると、接合部が変形したり損傷することがあります。

本製品は、テレビやラジオと同様に電波を受信するものです。ご使用の際はできるだけ、電波を受けやすい窓際などに設置してください。なお、天候、時間帯、建物の影響など、次のような環境条件では正確に受信できないことがあります。場所を変えてご使用ください。

- ● ビルの中、ビルの谷間、地下
- ● 高圧線、テレビ塔、電車の架線の近く
- ● テレビ、冷蔵庫、エアコン、空気清浄機、パソコン、ファクシミリなどの家電製品やOA機器の近く
- ● 工事現場、空港や軍事基地の近く、交通量の多い所など、電波障害が起きやすい所
- ● 乗り物の中（自動車、電車、飛行機など）
- ● スチール机など、金属製の家具の上や近く
- ● その他、電波ノイズを発生させるものの近く

※ 電波を受信できない場合は、内蔵クオーツの精度で動作します。

電波クロックについて

■電波時計／電波修正機能とは

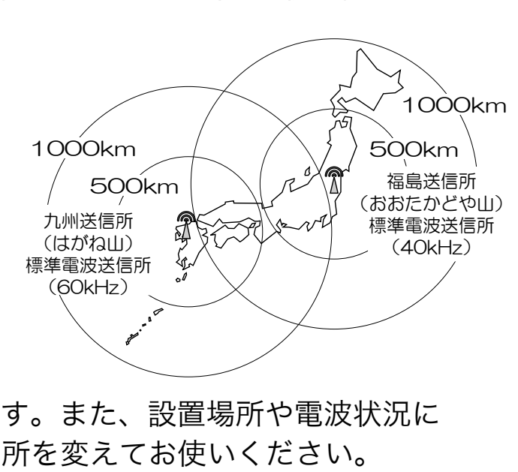
正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、自動的に時刻を修正・表示します。

■標準電波とは

情報通信研究機構（NICT）が運用している時刻情報をのせた電波で、国内2カ所の標準電波送信所からそれぞれ異なる周波数で送信されています。標準電波の時刻情報はおよそ10万年に1秒の誤差という超高精度を保つ『原子時計』によるものです。

■電波受信について

標準電波が受信可能な地域は条件によって異なりますが、送信所（東・西2カ所）からおおむね1000km〜1200kmです。この製品は40kHz（東・福島送信所）、60kHz（西・九州送信所）のいずれか受信しやすい電波を自動的に選択し受信します。ただし、天候、設置場所、時計の向き、時間帯、地形、建物の影響などによって受信できない場合があります。


1000km
500km
九州送信所（はがね山）標準電波送信所（60kHz）
1000km
500km
福島送信所（おおたかどや山）標準電波送信所（40kHz）

■ご注意

- ● 電波障害などによって、誤った時刻が表示される場合があります。また、設置場所や電波状況によっては受信できないことがあります。そのようなときは、場所を変えてお使いください。
- ● 電波を受信できない場合は、内蔵クオーツの精度で動作します。
- ● 標準電波は、毎時15分と45分から各1分間は一部の時刻情報の送信が中断されます。また、設備のメンテナンスや落雷などの影響により電波の送信が停止（停波）することがあります。停波に関する情報は、情報通信研究機構日本標準時グループのホームページをご覧ください。
  （ホームページアドレス　https://jjy.nict.go.jp/）

光発電について

■光発電とは

光を当てることでソーラーセルが光を電気に変換し、その電気で時計が動きます。
明るさが一定以上の場合、時計内部の充電池に充電をしながら、暗いときはその充電池に貯めておいた電気で時計が動きます。

■使用場所について

本製品は光発電により動く時計ですので、できるだけ明るい場所でご使用ください。

注意	直射日光での充電は、絶対にしないでください。本製品は屋内専用です。直射日光を当てると、光発電の能力が低下したり、故障の原因となります。

- ● 一般家庭の明るい場所(200ルクス程度)で1日あたり5時間以上、明るいオフィス(700ルクス程度)で1日あたり2時間以上光を受けると充電量を減らさず動き続けます。また、一度フル充電すると光が当たらなくても約10ヶ月動きます。

■充電時間について

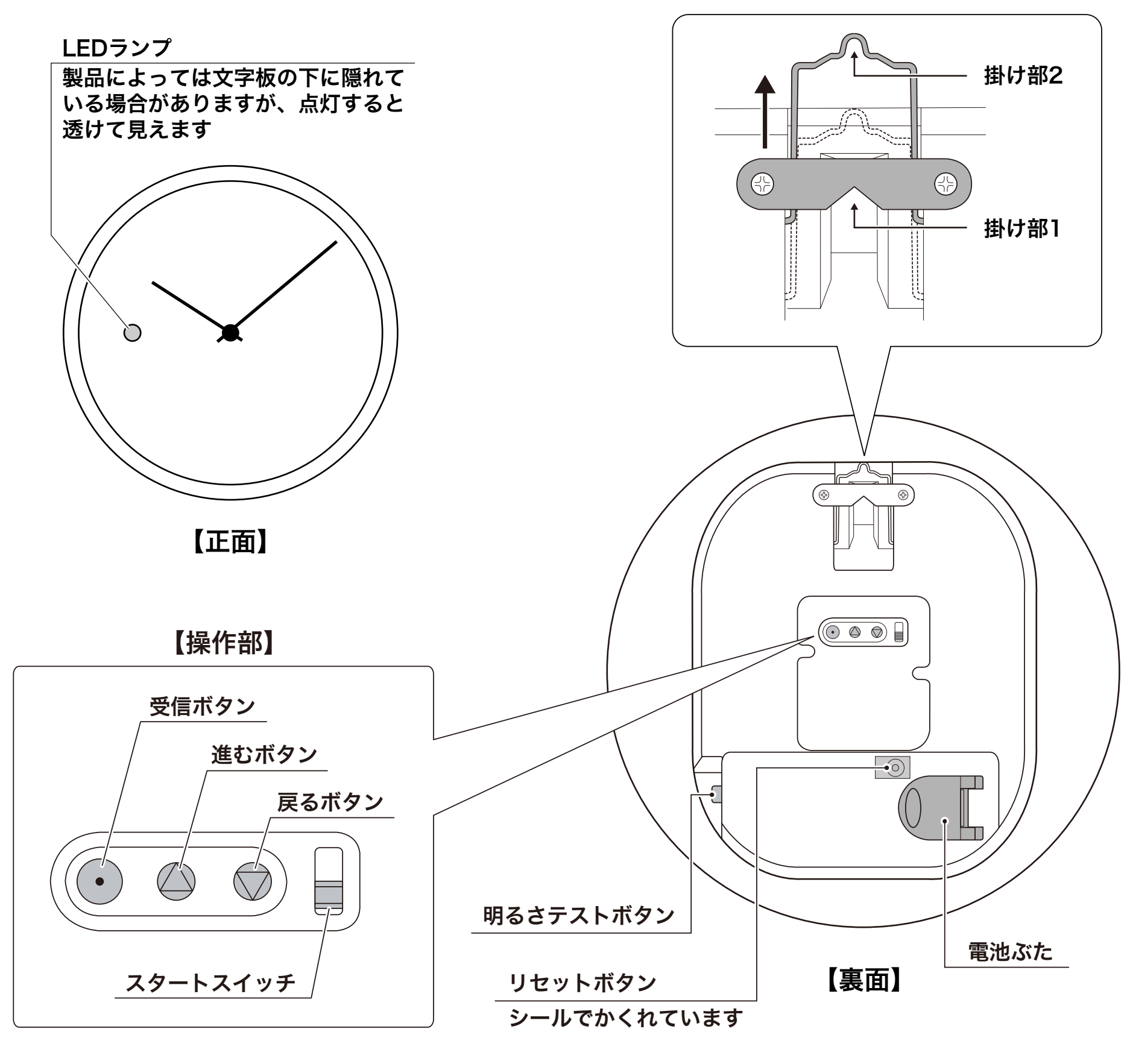
充電池の充電時間の目安は以下の通りです。

照度	環境の目安	充電時間	
		10日動作分	フル充電
1000 ルクス	20W 蛍光灯 1 本より約 45cm 離れた位置	約30時間	約300時間

- ● 充電するときは、スタートスイッチを切り、蛍光灯の下など明るい場所に置いてください。
- ● 時計が止まった状態で長く放置された場合、充電時間が長くなることがあります。

ご使用方法

■ 各部の名称



※時計のデザインによって、電池やボタンの位置などが異なる場合があります。

■ ご使用方法

1　使用場所を決める

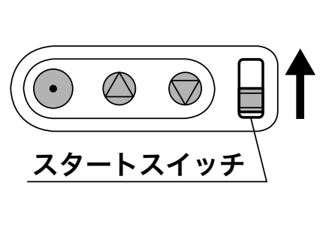
裏面の明るさテストボタンを矢印の方向に押して、正面のLEDランプが点灯することを確認してください。
LEDランプが点灯する場所は光発電ができる場所です。
・下記の表を参考にして、お使いになる場所を決めてください。

LEDランプの状態	照度	環境の目安	1 日に光があたる時間と補助電池の寿命の関係
「緑」が点灯	200ルクス以上	一般家庭の明るい場所	8時間以上で動き続ける
「赤」が点灯	50ルクス以上	一般家庭の薄暗い場所	8時間で2.5年以上

・照明の種類によっては、200ルクス前後でLEDランプの「赤」「緑」が同時に点灯することがあります。
・受信状態または受信結果を表示しているときは、明るさテストボタンは使用できません。

2　スタートスイッチを上にする

自動的に現在時刻（近似）に合わせます。（クイックスタート機能）
本製品は工場出荷時にあらかじめ電池を入れて電波を受信した状態にセットしてあります。
スタートスイッチを上にしたあと、内部の時刻にもとづき針が時刻を表示します。



3　本製品を設置する

本製品を、使用したい場所に掛けてください。
※窓際など、できるだけ電波を受信しやすい場所に掛けてください。

参照　付属の『製品のお取扱いに関する重要なお知らせ』に従って、本製品を正しく掛けてください。

＜掛け部について＞

本製品は掛け部が２カ所あります。設置する場所に合わせてお選びください。
掛け部2を使用する場合は、上方向に伸ばしてから掛けてください。（『各部の名称』参照）

その他の機能

■ 受信状態について

リセット後の受信中、または手動受信中は、以下のようにLEDランプの色によって受信状態を表示します。
※自動受信中はLEDランプは点灯しません。

LEDランプの状態	受 信 状 態
「緑」が点灯	電波状態が良く受信可能
「緑」が点灯し、たまに「赤」が点灯	電波状態が比較的良く受信成功の可能性がある
「赤」と「緑」が同じくらいの割合で点灯	電波状態が悪く受信成功の可能性が低い
「赤」が点灯し、たまに「緑」が点灯	電波状態が悪く受信成功の可能性が非常に低い
「赤」が点灯	電波状態が悪く受信不可能 （受信開始後最初の約2秒間は必ず「赤」が点灯します）

受信に成功した場合

○　LED ランプが消灯し、自動的に時分針を現在時刻に調整されます。

受信できなかった場合

×　LED ランプが消灯し、針が動き出します。
このとき時刻修正は行いません。
参照 **『その他の機能』の『電波を受信できなかった場合』の手順に従って、場所を変えて再度受信させるか、手動で時刻を合わせてください。**

重 要	**電池交換後は、必ずリセットボタンを押してください。**

受信結果の確認方法

通常のご使用中に受信ボタンを1回押すと（約2秒）、以下のようにLEDランプの色によって、電波の受信結果が表示されます。

「緑」が点滅	過去24時間以内に受信に成功しています。
「赤」が点滅	過去24時間以内に一度も受信できていません。

■ 電波を受信できなかった場合

手動で電波を受信して時刻を合わせる

受信ボタンを長く押す（約2秒）
受信ボタンをLEDランプの「赤」が点灯するまで（約2秒）押し続けると、針が停止し、受信を開始します。（最長約20分）

- ●受信中は、LEDランプが受信状況に応じて点灯します。
- ●受信できなかった場合、針は元の時刻に戻ります。このような場合は、場所を変えて、もう一度受信させてください。また、10日間連続して電波の受信ができない場合、LEDランプの「赤」が5秒に1回点滅し、この表示からさらに10日経過した場合、LEDランプの点滅は停止します。
- ●詳しくは『使用場所について』をご覧ください。また、夜間は昼間にくらべて受信状態が良くなりますので、昼間に受信できなかった場合でも翌日までに自動で受信できる場合があります。

手動で時刻を合わせる

電波を受信できない場合は、手動で時刻を合わせることができます。

① **進むボタン、もしくは戻るボタンを長く押す（約2秒）**
針が停止するまで押し続けてください。
② **進むボタン、もしくは戻るボタンを押して時刻を合わせる**
ボタンを1回押すごとに、分針が1分進みます。
ボタンを押し続けると、ボタンを放すまで分針が進み続けます。
③ **受信ボタンを押す（約2秒）**
時刻合わせが完了したら受信ボタンを1回（約2秒）押してください。針が動き出します。

■ 自動受信について

毎日、午前2時に自動で電波を受信します。
以後は3時間ごとに電波の受信を繰り返します。
・受信中（最長約20分）は針が不規則な動きをすることがあります。（故障ではありません）
分針：約30秒毎に運針

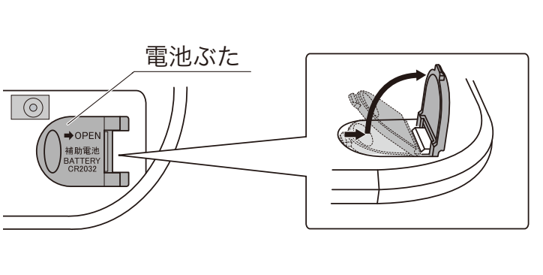
自動受信を止めたい場合

海外で使用する場合や、時刻をずらして使用したい場合は、自動受信を止めてください。

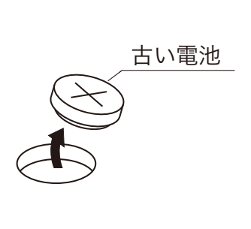
① **受信ボタンを長く押す（約7秒）**
LEDランプの「赤」が点灯し、その後点滅するまで（約7秒）押し続けてください。
② **時刻を合わせる**
『電波を受信できなかった場合　手動で時刻を合わせる』に従って時刻を合わせてください。
●この機能を設定した後も、受信ボタンをLEDランプの「赤」が点灯するまで（約2秒）押し続けると手動受信を開始しますが、その後自動受信はしません。
※この機能を解除するには、リセットボタンを押してください。

電池の交換方法（コイン型リチウム電池（CR2032））

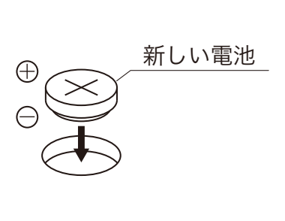
① 電池ぶたをOPENの方向にスライドさせて、電池ぶたを開けてください。



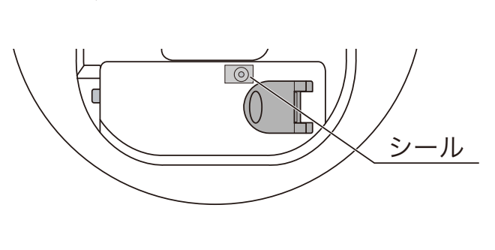
② 古い電池をはずしてください。



③ ㊉ 側を上にして電池を入れ、電池ぶたを閉めてください。



④ リセットボタンを隠しているシールをはがしてリセットボタンを先端の細いもので押してください。受信を開始し、自動的に現在時刻に合わせます。



●時分針が動き出し、一時停止後、電波受信を開始します。
●受信中（約20分）はLEDランプが受信状態に応じて点灯します。詳しくは『■受信状態について』をご覧ください。

お手入れについて

プラスチック枠の製品の場合

- ● 本体を清掃するときは、湿った、やわらかい布でふいてください。
- ● 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を少量、やわらかい布に含ませてふいてください。その後、やわらかい布で乾ぶきしてください。

木枠・金属枠の製品の場合

- ● 汚れやほこりを取るときは、やわらかい布で乾ぶきしてください。

※ お手入れの際、ベンジン、シンナー、アルコール、磨き粉、各種ブラシなどは使用しないでください。また、殺虫剤、ヘアスプレーなどがかからないようにしてください。変色したり、傷が付く恐れがあります。

故障かな？と思ったときは

本製品が正常に動作しないときは、修理を依頼される前に、以下の表を参考に対処してください。なお、新しい電池と交換する場合は、電池の使用推奨期限をご確認のうえご使用ください。

症　状	考えられる原因	処　置
針が動かない	・補助電池が入っていない ・補助電池の容量が少なくなっている	・新しい電池を、向きを確かめながら入れて、リセットボタンを押してください。
	・補助電池が正しい向きに入っていない	・電池を正しく入れ直して、確実にリセットボタンを押してください。
	・補助電池の端子や電池ボックスの接片が汚れている	・補助電池の端子や電池ボックスの接片の表面を拭いてください。また、補助電池を入れた後、電池を２〜３回転させてください。
	・スタートスイッチが下（オフ）になっている	・スタートスイッチを上（オン）にしてください。
	・手動受信中、または時刻修正中である	・受信終了後、通常の動作に戻ります。
針が不規則に動く	・電波の受信中、または時刻修正中である	・受信終了後、通常の動作に戻ります。
「赤」のLEDランプが5秒に1度点滅する	・10日以上電波の受信をしていない	・「電波を受信できなかった場合」をお読みになり、再度受信させてください。
ボタンやスイッチの操作が効かない	・電波の受信に成功し、時刻の修正中である ・リセット後の、電波の受信中である	・時刻の修正動作が終了してから、再度ボタンやスイッチを操作してください。
時刻が合っていない	・電波の受信が成功していない	・『電波を受信できなかった場合』を参照し、再度受信させてください。
	・補助電池の容量が少なくなっている	・新しい電池を、向きを確かめながら入れて、リセットボタンを押してください。
	・きちんとリセットされていない	・リセットボタンを確実に押してください。

製品仕様　改良のため予告なく変更する場合があります。

- ● 時 間 精 度：平均月差±20秒
  （電波受信による時刻修正を行わない場合・気温５℃〜35℃で使用した場合）
- ● 使用温度範囲：−10℃〜50℃
- ● ソーラーセル：薄膜太陽電池
- ● 充　電　池：コイン型リチウム二次電池
- ● 補 助 電 池：コイン型リチウム電池（CR2032）1個
- ● 補助電池寿命：① 200ルクスの明るさを１日あたり８時間以上受けた場合、補助電池を減らさず動き続けます。
  ② 50ルクスの明るさを１日あたり８時間受けた場合：約2.5年
  ③ 発電しない状態：約2年
- ● 受 信 機 能：・自動受信…　毎日午前2時、以後3時間ごとに受信
  （受信から次の受信まではクオーツの精度で動作）
  ・手動受信…　ボタン操作による
  2つの電波（40kHz／60kHz）のうち最適な方を選択し、受信します。
- ● 受信結果確認機能：ボタン操作により、LEDランプで表示
  ※10日間連続して電波の受信ができない場合は、LEDランプの「赤」が5秒に1回点滅します。この表示が出てからさらに10日経過した場合は、LEDランプの点滅は停止します。
- ● 時刻合わせ機能：電波受信による自動セット、または手動セット
- ● 明るさテスト機能：ボタン操作により、明るさテストの結果をLEDランプで表示します。
- ● クイックスタート機能：スタートスイッチを上にすると現在時刻（近似）を表示します。

※指針（針の表示）誤差について：構造上、若干の指針誤差が生じる場合があります。
※電池の寿命はご使用の条件によって変わります。

保証・アフターサービス

- ● 本製品はメーカー保証です。保証の内容については付属の保証書をご覧ください。なお、保証書は日本国内のみ有効です。また、アフターサービスも日本国内のみの対応となります。
- ● 保証期間中の保証規定に基づいた修理品は、販売店がお預かりし、メーカーが無料で修理いたします。必ず販売店名が捺印された保証書を添えてご依頼ください。
- ● 保証期間中でも無料修理の対象とならない修理品、および保証期間経過後の修理品は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- ● 本製品の修理用部品は製造終了後７年間保有しています。この期間は原則として修理が可能です。修理用部品とは製品の機能を維持するために不可欠な製品本体の部品です。なお、修理可能な期間は、ご使用条件により異なります。また、修理可能な場合でも、元どおりの精度とならない場合があります。販売店とよくご相談ください。
- ● 修理の際、部品・その他の付属品は、一部代替部品または再生品を使用させていただくこともありますので、ご了承ください。
- ● 有料修理の際は、本体の修理料金のほか、取扱店と修理工場との間の往復運賃など、諸費用をお客様にご負担いただきます。なお、修理代金が標準小売価格を上回る場合があります。あらかじめご承知ください。
- ● 保証期間中・経過後ともに、修理を依頼されるときは本製品を販売店にご持参ください。販売店で保証が受けられない場合は、クロックお客様相談室にご相談ください。
- ● お客様が本製品を分解されると、修理不可能となる場合があります。また、保証の対象外となりますので、ご注意ください。
- ● ご不明な点は、クロックお客様相談室にお問い合わせください。

お問い合わせについて

本製品、またはアフターサービスなどについてご不明な点がありましたら、製品の裏面または底面に表示されている製品番号（品番）をご確認のうえ、下記クロックお客様相談室にお問い合わせください。

（例：SF○○○、BC○○○、KH○○○など）

クロックお客様相談室　0120-315-474

https://www.seikowatches.com/jp-ja/

発売元
セイコーウオッチ株式会社